

新春を迎えて



町長 野川 和好

町民の皆様、新年明けましておめでとうございます。お健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年の町長選挙におきましては、皆様のご支援により、町政の責任者として当選させていただきました。町発展のため鋭意努力しているところでございます。合併問題につきましては、上尾市・桶川市・伊奈町の2市1町による合併協議準備会の席上におい

て伊奈町として主張するところは主張し、また、両市の立場も尊重し合意に向けて努力をしてきたところでございますが、残念ながら合意に至らず、上尾市との1市1町での合併問題につきましても、住民各位の理解を得て合併特例法の期限内に合併することは、時間的に非常に難しいとの認識で一致し、広域行政の展開を通じて町づくりを進めていくことが確認されたところでございます。

また昨年は、現在の町づくりの指針となつている伊奈町総合振興計画が平成16年度で終了することから、平成17年度からの町づくりの基本となる総合振興計画の策定を行なったところでございます。そのほか、通学路や危険箇所等の総点検、役場の総合案内窓口の設置、(仮称)小針北小学校校舎等の建築着手など様々な施策や事業を実施いたしました。

本年は、新しい総合振興計画のスタートの年になります。財政的には大変厳しい時ではございますが、道路整備をはじめとする都市基盤整備の推進、子育て支援や在宅福祉サービスの更なる充実、街灯の新設や危険箇所の解消など、子どもから高齢者まで誰もが安心して安全に暮らせるまち「自然と調和した、ふれあい・安心安全・住みよいまち」を目指し、3万6千有余の町民の皆様の負託に応えてまいりたいと考えておりますので、皆様一人ひとりのお力添えを賜りますよう、心からお願い申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

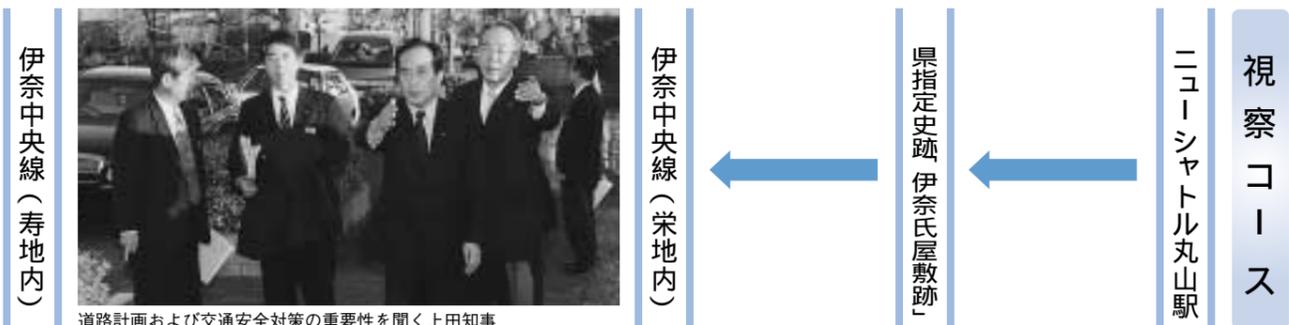
上田知事 町を訪問



役場の会議室であいさつする上田知事

12月13日(月)に上田清司埼玉県知事が町を視察に訪れました。この視察は「知事のことごとく訪問」の一環として実施されたものです。「安心・安全なまちづくり」を掲げる野川町長の案内のもと、町内幹線道路等の危険箇所現場、ニューシャトル内宿駅ならびに小学校建設予定地など町内を南北に縦断しての視察を行いました。

また、視察終了後には、役場会議室において、町内の各団体のみなさんとの意見交換会も催され、活発な意見が出されるなか、知事は、その声に広く耳を傾けていました。



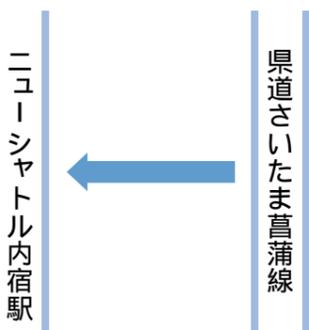
道路計画および交通安全対策の重要性を聞く上田知事



活発に行われた意見交換



エレベータ設置の要望のある内宿駅



意見交換会の様子

視察後、役場会議室で行われた意見交換会は、町内各団体約100名で満員となりました。

この中で、交通安全対策に関する質問に対し、知事は県の取り組みとして、現在事故発生率の高い県内20地点をピックアップし、事故減少のための方策を様々な角度から検証していること、また事故発生件数の6割は交差点であること、これらの対策を講じていることにより、死亡者数が昭和55年当時まで減少し、事故減少率が全国一となっていることを熱心に説明されました。

また、防犯対策についても、犯罪の低年齢化が進む実情に対し、警察だけに頼るのではなく、学校・地域・家庭が連携を図り、犯罪に対する抑止力をつけることが発生率を減少させ、青少年育成にも良い効果を生むという持論を展開、地域防犯・教育問題に熱心に取り組む参加者の賛同を得ていました。その他埼玉タワーの誘致問題などにも触れ、意見交換会は時間を大幅に超えるほどの活発かつ有意義なものとなりました。